

談話室 ひこばえ倶楽部

産経新聞 平成30年(2018年)12月 3日(月)

本当においしい旬のきのこ

大学生 森本康太 19

ふと私の周りには、きのこ類が苦手な人が多いことに気づいた。

私も小学校に入るまでは、きのこ類が苦手だった。おいしさに目覚めたのは、ある出来事がきっかけだった。

親類から大量のシイタケが届き、家族らでバーベキューをしたのだ。次々と焼かれていくシイタケに、最初は手をつけられずにいた。

参加したみんながおいしそうに食べているのを見て、「もしかしたら食べられるかもしれない」と思った。

食べてみた。初めてきのこ類をおいしいと思えたのである。

それからは、きのこ類が苦手な人に出会う度に「きのこって、本当においしいよ」と勧めることができるようになった。

マツタケなどが旬を迎える時季になると、いつも思い出す。これからも、好物となったきのこ類を楽しみたいと思う。(京都市伏見区)

※無断転載不可